

# 竜の眼

## 編集方針

- ① 会員の自由かつ達な意見交換の場
- ② オンブズマン活動の発展に貢献
- ③ おもしろく、分かりやすく、役に立つ

第13号 2007.4.28発行  
仙台市民オンブズマン・タイアップグループ  
仙台市青葉区中央4-3-28朝市ビル3F  
宮城地域自治研究所内  
TEL022(227)9900 FAX022(227)3267  
http://homepage3.nifty.com/ss-ombuds/  
e-mail:ss-ombuds@nifty.com



日差しを浴びたすいせんの花

撮影：三 塚 芳 徳

## 市民フォーラム

# 「議員特権を衝く」

とき 2007年

# 6月2日(土)

午後2時から4時

ところ

## かんぽヘルスプラザ仙台

仙台市青葉区上杉3丁目2-7  
TEL 022(711)7211



みなさんは議員が様々な厚遇を受けていることをご存じでしょうか？最近話題の議員年金のことではありません。たとえば、宮城県議会議員の場合、平成15年度から同18年度の4年間の任期中に1人120万円、2回までの「海外視察」が認められていました。行き先には、ナイヤガラ滝、ローマのコロッセオやテレビの泉、パリのルーブル美術館などが含まれています。また、1人当たり毎月35万円の「政務調査費」を使えますが、わずか数kmの移動で交通費7000円が計上できるとされています。さらに、本会議や各種委員会に出席した場合には、移動距離に応じて1日1万8000円から2万2000円の「費用弁償」が支給されます。あまりに厚遇であり、「議員特権」といわざるを得ません。しかも、海外視察費や政務調査費の使い方はとてもいいかげんで、納税者から見れば良識を疑いたくなる使い道がたくさんあります。

この市民フォーラムで、オンブズマンは議員特権の実態を広く市民に明らかにして、議員のための公金支出のあり方についてみなさんと考えたいと思っています。オンブズマンのメンバーが実態に鋭く迫り、是正策を提示します。また、統一地方選挙で当選した各議員に対して海外視察費、政務調査費、費用弁償に関するアンケートを実施して、その結果もこのフォーラムで発表する予定です。議員と市民の感覚のギャップも明らかになることでしょう。タイアップのみなさん、ぜひ多数ご参加下さい。

## 入場無料



主催

仙台市民オンブズマン  
仙台市民オンブズマン・タイアップグループ

# ついに3年連続出演

## オンブズマン支援企画10



オンブズマン支援企画といえば、柳家 小袁治師匠といえるほどになってしまいました。笑いと師匠独特の話芸は、ますます磨きかかっています。ライブで落語を楽しめる数少ないチャンスです。ティアップグループも負けないように、三度目の正直で客席をあふれるくらいにいたしましょう。

**決定 11月8日(木)**  
**戦災復興記念館**

詳しい内容につきましては、8月頃お知らせいたします。

# 柳家 小袁治 師匠

# ケヤキCDを制作しました

ぜひお求めください

仙台市民オンブズマン 吉岡和弘



青葉通のケヤキが美しい若芽を吹き始めました。しかし、仙台市は、今年の11月以降に、青葉通のケヤキ50本を地下鉄東西線駅工事のために伐採・移植しようとしています。梅原市長は、「ケヤキの精が私に伐らないでと語りかけてきた」と称し、1本320万円、合計で1億6000万円をかけて青葉通のケヤキ50本を移植すると発言し市民の批判を浴びました。

私たち「美しい仙台を創る会」と「青葉通のケヤキを守る会」は、「地下鉄東西線建設をやめて青葉通のケヤキを守れ」を合言葉に署名活動等、ケヤキを守る活動を展開してきましたが、今後、その活動の一環として、「青葉通ケヤキ音楽祭」と題するCD1000枚を35万円の費用をかけて制作しました。このCDの最後の曲『私を伐らないで』は、私が作詞・作曲し、バラライカの南部敏郎さんらが歌っています。皆様には、大変、ご面倒なお願いで恐縮ですが、是非ともこのCDを1枚でも多くお知り合いの方々に普及して頂きたくお願い致します。私たちとしては、できれば販売したCD代金をもって第2版、第3版とCD制作を繰り返す、多くの方々に青葉通のケヤキが危機的状況にあることを認識いただくとともに、私たちの活動を資金的に支える一助にしたいと考えております。1枚800円です。私の事務所(吉岡法律事務所)宛ご注文いただける枚数をファックス(022-214-0551) 頂けないでしょうか。

青葉通のケヤキ並木は、全国に誇れる歴史的・文化的・観光遺産です。この貴重なケヤキ並木を守るために、是非とも皆様のお力をお貸し頂きたいと思えます。

厚かましいお願いで恐縮ですが、何卒ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

## ひろば

この欄は皆さんの意見交換のスペースです。投稿をお待ちしています。

### 資料分析体験談

三浦 じゅん

オンブズマンタイアップに参加して半年が経ちました。私はオンブズマン活動にも時々参加しています。今回は、議員の海外視察の資料分析をした経験をお伝えします。

「分析」と言うことでもなく難しくそうです。私もそう思っていました。ところが、資料を読み進めていくと意外に面白いんです。やはり生の事実に対する野次馬根性が発揮されるからでしょうか。合計2、3回程通してその資料を読んだのですが、読むたびに新しい発見がありました。また、一緒に資料を分析した先輩方の資料の読み方、文章の書き方、ポイントの置き方等と自分のものと比較できたという点も勉強になりました。

実は私は締め切りぎりぎりになって初めて本気になるため、今回も締め切り前は結構大変でした(白業自得です)。しかし、この面白さはやみつきです。今後も何か面白そうな資料を分析する事があったら参加したいです。それでは、海外視察の議員の報告文程度の内容で恐縮ですが、等といったら怒られそうですが、この辺で失礼します。

### タイアップグループ賛助会員になって

加藤 隆

タイアップ活動を知ったのは昨年9月で、地下鉄東西線の採算性に疑問を持つていた私は、賛助会員なら協力できると思い、10月の例会に初めて参加しました。弁護士先生の集まりということ、緊張した始まりでしたが、美しい仙台を作る会の方も参加されていて、打ち解けた雰囲気でした。小野寺弁護士東西線の説明に、そうだったのかとか、その通りとかと相槌を打ちながら、諦めないで活動を続けなければと思いを新たにしました。話し合いの後は交流会と聞いていましたが、こんなに美味しい手料理と美味しいお酒が待っているとは思いませんでした。これぞ例会の隠れた魅力と五臓六腑に刻み込まれました。

半年の私の活動は、地下鉄市民集会への参加をインターネットニュースで市民に呼びかけたぐらいで、充実感とまでは至っていません。今回の市議会選挙で地下鉄問題が、全く争点になっていない状況にむなしさを感じています。もっと多くの市民にオンブズマンの活動を知ってもらい、世の中を変える力を持つには、会員をもっと増やさなければならぬのではと考えます。今後とも、魅力的な例会に会員の皆さんが積極的に参加して、意見を出し合いながら、皆で活動を盛り上げていきたいと思います。

### 次回例会のご案内

6月5日(火) 午後6時30分より

宮城地域自治研究所(朝市ビル3階)

賑やかにあそびたいと思います。あつめて御参加ください。若干のお飲物をご用意しますが、持ち込みは歓迎です。